

算数オンライン塾 5月27日の問題解説

(1) Aの分速を【1】m、Bの分速を(1)mとします。

9時に二人は出会ったので、60分ずつ歩いていますから【60】+(60)が学校から駅までの距離です。

一方Bの2倍の速さのCと10時にAはすれ違っているので、【120】+(2)×12も学校から駅までの距離です。したがって

$$\text{【60】} + (60) = \text{【120】} + (24) \quad \text{【60】} = (36) \text{ から } A : B = 3 : 5$$

(答え) ア 3:5

(2) Aの分速を【3】とするとBの分速は【5】、Cの分速は【10】です。

駅からAとBが出会ったところまでは【5】×60=【300】

AとCが出会ったところまでは【10】×120=【120】

その間【180】を【10】で行くので18分

(答え) イ 18

(3) (2) から駅から学校までの距離は【8】×60=【480】

$480 \div 5 = 96$ 分=1時間36分ですからBが学校につくのは9時36分

(答え) ウ 9 Ⅰ 36

(4) 【120】をAは【3】の速さで行くので40分かかります。一方【360】をCは【10】で行くので $360 \div 10 = 36$ 分で行くから4分休みます。

(答え) オ 4

(5) Bは9時36分に学校に着きます。Cが再び出発するのは10時+4分=10時4分ですからその間にBは28分移動するので【5】×28=【140】

二人の間の距離は【360】-【140】=【220】

$\text{【220】} \div (\text{【10】} + \text{【5】}) = 14$ 分40秒ですから、10時18分40秒

(答え) カ 10 キ 18 ク 40